生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**子宮頸部胃型粘液性癌の細胞像についての研究**		
1. 研究の目的と方法	子宮頸癌の一種である胃型粘液性癌は、他の子宮頸癌より予後が不良であり、早期に診断することが 特に重要と考えられます。細胞診は侵襲性が低い検査方法で、子宮頸癌の検出方法として広く用いられています。細胞診における胃型粘液性癌の特徴を明らかにすることは、早期診断に寄与すると考えられます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日で、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015 年 1 月から 2020 年 3 月までに当院で外科的切除をされ，子宮頸部胃型粘液性癌ないし通常型内頸部腺癌と診断された患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	子宮頸部の細胞診標本	
	(2) 試料の取得の方法	検査終了した細胞診標本を使用させいただきます	
	(3) 情報の種類	年齢、診断日、スクリーニング検査時のハイリスク HPV の有無、	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター病院病理部
		氏名	堀口　絢奈
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3) 当施設の試料・情報の管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究は該当しません	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2021 年 1 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属病院 病院病理部 研究責任者：堀口 絢奈（ほりぐち あやな） 電話： 03-3433-1111（内線：5373） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。